

富山高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	ソフトウェア工学 I
科目基礎情報				
科目番号	0144	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電子情報工学科	対象学年	5	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材				
担当教員	早勢 欣和			
到達目標				
ソフトウェアの開発を体系化しようとする学問分野であるソフトウェア工学の基本概念を理解することを目標とする。				
1. ソフトウェア工学の基本概念を理解する。 2. ソフトウェア工学に関する専門用語を理解する。 3. ソフトウェアプロセスの概要を理解する。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	ソフトウェア工学の基本概念を正しく理解し説明できる。	ソフトウェア工学の基本概念を理解し説明できる。	ソフトウェア工学の基本概念を理解していない。	
評価項目2	ソフトウェア工学に関する専門用語を正しく理解し説明できる。	ソフトウェア工学に関する専門用語を理解し説明できる。	ソフトウェア工学に関する専門用語を理解していない。	
評価項目3	ソフトウェアプロセスの概要を理解し正しく説明できる。	ソフトウェアプロセスの概要を理解し説明できる。	ソフトウェアプロセスの概要を理解していない。	
学科の到達目標項目との関係				
JABEE B3 ディプロマポリシー 1				
教育方法等				
概要	ソフトウェア開発における分析・設計の概要について講義する。さらに簡単な例題に沿って様々な記法・手法や簡単なシステムモデルを記述するといったソフトウェア開発について演習を行う。			
授業の進め方・方法	講義及び演習			
注意点	JABEEの評価基準に達するには60点以上が必要である。 評価が60点に満たない者は追認試験願の提出により追認プログラムを受けることができる。追認プログラムの結果、単位の修得が認められた者にあたっては、その評価を60点とする。なお、追認プログラムは、不認定となった内容によって異なるので確認すること。			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ソフトウェア、ソフトウェア工学の歴史について説明できる。	
		2週	ソフトウェア開発における工程の概要について説明できる。	
		3週	ソフトウェア開発における工程のモデルとして代表的なものについて説明できる。	
		4週	ソフトウェアプロセスの評価手法について説明できる。	
		5週	ソフトウェア開発工程における開発計画フェーズについて説明できる。	
		6週	開発計画に必要となる開発工数の見積もりについて説明できる。	
		7週	ソフトウェアの開発工程である要求分析・定義のフェーズについて説明できる。	
		8週	要求分析・定義について、演習を通して説明できる。	
後期	2ndQ	9週	ソフトウェアにおけるモデルについて説明できる。	
		10週	ソフトウェア開発における分析・設計のための表記法として、標準的に採用される統一モデリング言語UMLの概要を説明できる。	
		11週	演習を通して、ユースケース図、クラス図などを用いたシステム記述について説明できる。	
		12週	簡単なオブジェクト指向開発にUMLを利用できることを説明できる。	
		13週	オブジェクト指向技術に関する概要を説明できる。	
		14週	オブジェクト指向開発におけるUMLの利用について説明できる。	
		15週	ソフトウェア工学の基礎を理解しているかを確認する。	
		16週	期末試験の返却及び解答例の説明	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル 授業週
評価割合				
	試験	課題	合計	

総合評価割合	60	40	100
基礎的能力	60	40	100